



DANC クリエイティブ融合コア | コラボレーションが つくる建築 #2

Architecture and
Collaboration #2

湯浅良介 / Office Yuasa
堤有希 / Yuki Tsutsumi

司会 岩元真明 (九州大学)

2026年5月16日 | 土 | 14:00-16:00

会場：九州大学大橋キャンパス2号館2階ギャラリー

参加無料・一般公開 ※学外者は左記QRより参加登録をお願いします。



本授業は、文化庁の補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「文化芸術活動基盤強化基金」による助成を受けて実施するものです。

Untitled (The House in Inariyama #266), 2024 © Gottingham Image courtesy of Office Yuasa and Studio Xxingham



湯浅良介 / Ryosuke Yuasa
建築家

1982年東京都生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。内藤廣建築設計事務所を経て、2019年にOffice Yuasaを主宰。2024年より多摩美術大学准教授。主な作品に「FLASH」(2021)、「となりはランデヴー」(2022)、「波」(2022)、「LIGHTS」(2024)。主な著作に『HOUSEPLAYING No.01 VIDEO』(OFFICE YUASA)、『PATH』(盆地 Edition)。主な個展に「POLE STAR」(un, 2022)、「BLINK」(same gallery, 2023)、「TEMPO++」(CoAK, 2024)。主な受賞歴にSDレビュー2023 横賞、住宅建築賞2024 入賞。武蔵野美術大学、東京科学大学非常勤講師。



堤有希 / Yuki Tsutsumi
テキスタイルデザイナー

1986年山形県生まれ。武蔵野美術大学卒業後、株式会社布(NUNO)に勤務。2018年退社後、テキスタイルデザイナーとして建築家のプロジェクトに携わるほか、テキスタイルを主とした素材で作品制作を試みる。2022年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了後、熊本を拠点に活動。2025年NUNOに在籍時にデザインしたテキスタイル「ツツジ」(21世紀伊勢崎銘仙プロジェクト)がロサンゼルス・カウンティ美術館(LACMA)に所蔵。現在、東京在住。

